

市町村セレクト
詰合せプレゼント!

青森県内 17 市町村が参加! 地元産品で地域と弘大生を つなぐプロジェクト - 第1弾 -

市町村の魅力を伝える! これを機縁に Go to 市町村!

11/
9.10.11
[水] [木] [金]

本学と包括連携協定を結んでいる青森県内 17 市町村と協働で、地元産品を活用した市町村のPR事業を弘前大学構内で実施します。地元産品や観光資源などの各市町村の魅力をお伝えし、産品の消費拡大、旅行者の増加、将来的な関係人口の増加につなげることを目的としています。

当日は、魅力的な地元産品が提供されますので、ぜひ、会場にお越しください。

提供方法

1 地元産品の詰め合わせ配布

[地元産品の提供イメージ]



当日
引換券
配布!

各市町村が選りすぐりの地元産品をパッケージ化して無料で配布します。

提供方法

2 学生食堂でのメニュー提供

[学生食堂での提供イメージ]



ライス
全サイズ
無料! など

地元産品を活用したメニューが無料・低価格で提供されます。

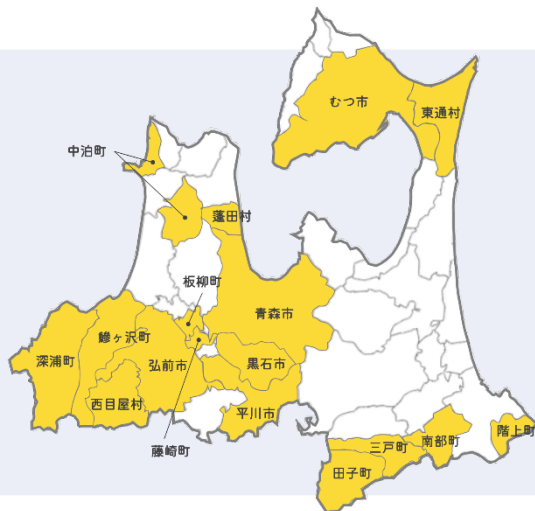
プロジェクトに参加する県内 17 市町村

- 鱒ヶ沢町 ● 弘前市 ● 青森市 ● 西目屋村 ● 深浦町
- 藤崎町 ● むつ市 ● 平川市 ● 板柳町 ● 田子町
- 南部町 ● 蓬田村 ● 東通村 ● 階上町 ● 三戸町
- 黒石市 ● 中泊町

※むつ市と蓬田村は、令和5年6月頃に開催される「第2弾」に参加予定です。

包括連携協定とは?

弘前大学では、地方自治体等との間で、相互の発展に資するため、教育、文化、産業、まちづくり、学術研究、健康・医療・福祉、自然・環境等の分野で協力する協定を結んでいます。



地元産品の詰め合わせ配布

鰺ヶ沢町、弘前市、青森市、西目屋村、深浦町、藤崎町、平川市、板柳町、階上町、三戸町、黒石市の11市町村の地元産品パッケージを無料で配布します。(1日につき、1000人分程度を配布予定)



※画像はイメージです

配布対象

本学の学部・大学院生 (外国人留学生含む)

配布期間・配布場所

令和4年 11月9日(水) ~ 11月11日(金) の3日間

文京町地区

11:30~15:00 創立50周年記念会館前

本町地区

11:50~13:00 弘前大学生協 医学部 FERIO店

15:00~18:00 保健学研究科 E棟1階 EVホール

必読

お知らせ

- 学生証を持参してください。
- 当日に会場入口で引換券を配布します。
- 配布する市町村のパッケージはランダムに決定します。(引換券に市町村名を記載。希望の受付は行いません。)
- 学生1人につき、1日1つの配布となります。
- PR事業のため、大学・報道機関・市町村の写真撮影等にご協力願います。
- 屋外での配布ですが、マスクの着用など感染防止対策にご協力願います。
- 11月11日(金)は、提供物がなくなり次第、配布を終了します。

学生食堂でのメニュー提供

田子町、南部町、東通村、中泊町の地元産品(食材)を学生食堂で無料・低価格で提供します。(レシピ開発中)

提供期間・提供場所

令和4年 11月9日(水) ~ 11月11日(金) の3日間

文京食堂 Horestにて提供

また、医学部学生食堂でも、ライスを無料提供します。



※画像はイメージです

※食材の量に応じて、提供期間を短縮する場合があります。

お願い

アンケートへのご協力について

プロジェクト終了後に学生の声を市町村にお届けすることを目的とした本プロジェクトに関するアンケートを実施しますのでご協力をお願いします。(入力フォームの情報は別途ご案内)

また、市町村で独自アンケートを実施する場合がありますので、こちらも必ずご協力願います。